

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科国際理解コース 2年C組選択者
教科書・副教材等	できる韓国語 初級Ⅰ（アスク出版）		

## 1 学習の到達目標

歴史的に日本とのつながりが深く、今後も一層の交流・連携が重要になる韓国について、ハングル語を通じて言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図る態度の育成を図り、グローバル化に対応する生徒を育成する。

## 2 学習の計画

学期	月	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前期	4 5	韓国について、韓国朝鮮語について 文字と発音、基本的な母音	韓国の地誌やハングルについて学ぶ	小テスト、 授業に対する 意欲・態度、 課題の提出
	6 7	基本的な子音①～③、有声音化、激音 二重母音①・②、濃音	正しい発音を学ぶ	
	8 9	バッチム①・②、バッチム後の発音、連音 第1課「私は日本人です」 第2課「日本人ではありません」	韓国語での 自己紹介	
後期	9 10	第3課「それは何ですか」 第4課「約束があります」	日常会話の学習	
	11 12	第5課「会社はどこにありますか」 第6課「週末は何をしますか」	コミュニケーションをとる	
	1 2	第7課「そんなに遠くありません」 第8課「いつ行きますか」	漢字語数字を学ぶ 存在表現を表す	

## 3 評価の観点

①コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
②外国語表現の能力	韓国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
③外国語理解の能力	韓国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
④言語や文化についての 知識・理解	韓国語の運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。

## 4 評価の方法

小テスト、授業に対する意欲・態度や課題の提出等を4つの観点から総合的に判断する。

## 5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

ネイティブスピーカーである講師の正しい発音を身に付けるよう心掛けてください。また、定期考査は実施しません。評価は4つの評価の観点を中心に評価します。授業での会話に積極的に参加してください。